

# つくば市の映像広報を変えるAI活用トライアル ー Director AIを用いた実証プロジェクト

BONSAI STUDIO 株式会社

## 提案の背景

昨今、映像による広報や情報発信が重要性を増している一方で、自治体をはじめとした公共機関では映像制作に関する専門スキルやリソースが不足している現状があります。特に、企画・構成段階の負担が大きく、職員が日常業務と並行して対応するには課題が多い状況です。そこで、我々BONSAI STUDIOは、映像制作支援AI「Director AI」を活用し、映像制作業務の効率化と品質向上の可能性を検証したいと考えています。

## トライアル概要

本トライアルでは、市職員や関係団体向けに**最大数回のワークショップ**を開催し、Director AIを用いた映像企画・構成作成を実際に体験していただきます。具体的には、つくば市が実施するイベントやプロジェクトのPR映像を題材として、参加者がAIに対話形式で要望を伝えながら、コンセプト立案やシナリオの骨子づくり、絵コンテのイメージ提案を行います。

ワークショップを通じて参加者のニーズや課題を把握し、その結果を自社製品であるDirector AIの開発やサービス設計に積極的にフィードバックしていきます。また、完成したコンテ案をもとに簡易的な撮影・編集を行い、プロタイプ映像の作成も予定しています。会場は市役所会議室や公共施設などWi-Fiが利用できるスペースを想定し、募集人数はトータルで10～20名程度を予定しています。

## 期待される効果・実現しようとする未来社会

本トライアルを通じて、自治体や公共機関が抱える映像制作の負担軽減と業務効率化の実現を目指します。さらに、ここで得られた知見をもとに、Director AIをさらに改善・発展させ、他の自治体や公共機関にも幅広く導入可能な製品へと進化させていきます。最終的には、誰もが容易に質の高い映像コンテンツを作れる社会の実現を目標としています。